1. 学会発表

国際学会

Chiaki Arakawa , Tomohide Adachi , Ryoko Katsuyama , Nao Kawabata ,
 Yota Kunieda :

The current status of low dose prescription of cholinesterase inhibitors and NMDA receptor antagonists.

第 32 回 International Conference of Alzheimer's Disease 2017 年 4 月 28 日 京都 京都国際会館

- 2. Chiaki Arakawa, Tomohide Adachi, Haruhiko Hoshino, Makoto Takagi: Clinical characteristics and optimal treatment of vertebral artery dissection. 第3回 European Stroke Organization Conference 2017年5月16日 チェコ プラハ Kongresove Centrum Praha
- 3. Tomohide Adachi , Haruhiko Hoshino, Makoto Takagi, Shodo Fujioka,
 Saiseikai Stroke Investigators :

Mortality and functional prognosis of intracerebral hemorrhage with antithrombotic agents: in comparison among DOACs, warfarin, and

Antiplatelets. .

第3回 European Stroke Organization Conference 2017年5月17日 チェコ プラハ The Prague Congress Center

4. Tomohide Adachi, Yutaka Horie, Yoshihiko Mochizuki, Masao Kondo.

Recent development of a special clinic of porphyria in Japan

International Congress on Porphyrins and Porphyrias 2017, 2017 年 6 月 25 日

-28 日, France, Bordeaux, Bordeaux Palais de la Bourse

5. Haruhiko Hoshino:

Luncheon Seminar 19:

Anticoagulation treatment -Appropriate use considered from pharmacokinetics- .

第10回 アジア太平洋不整脈学会学術集会 日本不整脈心電学会学術大会 2017年9月16日 神奈川県横浜市 パシフィコ横浜 会議センター

6. Adachi T , Hoshino H , Fujioka S , Takagi M , Saiseikai Stroke Investigators :

PROFILE OF RISK FACTORS AND PROGNOSIS OF BRANCH

ATHEROMATOUS DISEASE, COMPARED WITH ATHEROTHROMBOTIC AND LACUNAR INFARCTION .

XXIII World Congress of Neurology/第 58 回 日本神経学会学術大会 2017年 9月 17日 京都府京都市 京都国際会館

7. Arakawa C , Adachi T , Hoshino H , Fukatani J , Takagi M :

THE CURRENT STATUS OF PRESCRIPTIONS OF MEMANTINE AND HERBAL MEDICINES FOR BEHAVIORAL AND PSYCHOLOGICAL SYMPTOMS OF ALZHEIMER'S DISEASE.

XXIII World Congress of Neurology/第58回 日本神経学会学術大会2017年9月17日 京都府京都市 京都国際会館

8. Yoshinori Nishimoto, Richard I. Gregory:

Altered tRNA Metabolism Accompanied by RNA Exosome Deficiency Causes

Motor Neuron Death.

XXIII World Congress of Neurology/第 58 回日本神経学会学術大会 2017 年 9 月 18 日 Kyoto Japan (Kyoto International conference center),

9. Tomohide Adachi

Intracerebral hemorrhage during antithrombotic treatment: Direct oral anticoagulants (DOACs), Warfarin, and Antiplatelets

BIT's 9th Annual International Congress of Cardiology-2017, 2017 年 11 月 16 日,

Singapore, Holiday Inn Singapore Atrium

国内学会

1. 足立智英、堀江 裕、望月吉彦、近藤雅雄

ポルフィリン症専門外来でのポルフィリン症診療と現状

第 114 回日本内科学会講演会 2017 年 4 月 14 日、東京都千代田区、東京国際フォーラム

2. 荒川千晶,足立智英:

認知症患者に対する漢方薬使用の実態.

第 59 回日本老年医学会学術集会総会 2017 年 6 月 16 日 愛知県名古屋市 名古屋国際会議場

3. 八木隆一郎,西本祥仁,此枝史恵,山田 哲,笹尾亮太,寺尾 聰,浅田 英穂,星野晴彦:

延髄背外側部出血の超急性期に続発した ARDS についての考察.

第 222 回 日本神経学会関東地方会 2017 年 9 月 2 日 東京都千代田区 砂防会館

4. 傳田 竜之介,山田 哲.西本 祥仁,荒川 千晶,足立 智英,星野 晴彦,高木 誠:

内頸動脈tandem lesion の急性期脳梗塞に対してステント留置後に血栓回収 を施行した 1 例 .

日本内科学会関東地方会 2017 年 9 月 9 日 東京都文京区 日内会館 4 階 会議室

5. 足立智英,星野晴彦,高木 誠,荒川千晶,山田 哲,西本祥仁:

腎機能障害と脳卒中発症・予後の関連.

第 43 回 日本脳卒中学会総会 2018 年 3 月 15 日 福岡県福岡市 福岡国際会議場

2. 論文発表 ·著書

学会誌 (Peer Review)

- 1. 此枝史恵, 鈴木重明, 西本祥仁, 星野晴彦, 高木誠「ニボルマブ投与後に筋 炎合併重症筋無力症を発症した 1 例」臨床神経学, 57(7): 373-377, 2017
- 2. Tomohide Adachi , Haruhiko Hoshino , Makoto Takagi , Shodo Fujioka , Saiseikai Stroke Research Group . 「Volume and Characteristics of Intracerebral Hemorrhage with Direct Oral Anticoagulants in Comparison with Warfarin」

著者: Cerebrovasc Dis Extra7(1): 62-71, 2017

雑誌

- 「脳卒中診療の最近の動向 新しいエビデンスとトピックス 」
 著者:高木誠. Current Therapy 35(12):1113,2017
- 2. 「降圧療法」

著者:足立智英,高木誠.日本医師会雑誌 第146巻 特別号(1)脳血管障害 診療のエッセンス: S269-S273, 2017

3. 「脳卒中の予防と対策~脳卒中にならないために、なったときのために~」

著者:高木誠 . 教職員の生涯設計 Vol.96 Spring : 4-7,2017

4. 「脳卒中死亡衝撃の地域格差.なぜ,西多摩,茨城,栃木は死亡率が高いのか」

著者:福島安紀,取材協力:星野晴彦.中央公論(2): 120-129, 2017

5. 「神経内科がわかる,好きになる 神経診察のちょっとしたコツ,教えます 腱反射/表在反射/病的反射」

著者: 星野晴彦. レジデントノート 18(17): 3018-3022, 2017

6. 「Master the Essentials of NOAC 脳梗塞急性期における抗凝固療法:

NOAC のリアルワールド(実臨床)エビデンスから考える」

著者:北川一夫, Hans-Christoph Diener, 橋本洋一郎, 星野晴彦, 山上

宏. Medical Tribune 50(5): 12-13, 2017

7. 「分水嶺梗塞」

著者: 星野晴彦, 山内俊一. ドクターサロン 61(5): 16-19, 2017

8. 「脳血管障害診療のエッセンス 病型分類 NINDS-III」

著者: 星野晴彦. 日本医師会雑誌 146(特別号1): 78-80, 2017

9. 「透析患者さんの脳の病気~脳卒中」

著者: 星野晴彦. 腎不全を生きる 56: 20-22, 2017

10. 「BAD の診断と治療」

著者: 星野晴彦. Current Therapy 35(12): 26-30, 2017

11. 「済生会脳卒中データベースでの急性期脳出血 2,135 例の解析」

著者:高木 誠,星野晴彦,藤岡正導,済生会脳卒中研究グループ. 済生会医学 ・福祉共同研究 平成 28 年度版: 19-20, 2017

12. 「FOCUS インタビュー 超高齢社会における抗凝固療法」

著者: 星野晴彦. Cardio-Coagulation 4(4): 257-262, 2018

13. 「循環器内科医が知っておくべき脳卒中診療 脳卒中の各病型とその治療」

著者: 星野晴彦. Cardiac Practice 29(1): 17-21, 2018

<mark>14. 「</mark>理学療法に関するガイドライン update 脳梗塞急性期」

著者: 國枝洋太, 三木啓嗣, 星野晴彦. 理学療法ジャーナル 52(4): 351-360, 2018

書籍

1. 今日の治療指針 2018 年版

総編集:福井次矢,高木誠,小室一成.医学書院:2018

2. 脳梗塞 脳出血 くも膜下出血 もやもや病 慢性硬膜下血腫 能動脈解離ほか

監修:高木誠:主婦の友社:2018

3. 必携 脳卒中ハンドブック改訂第3版(診断と治療社、2017)

「脳卒中の病型分類と各病態」

著者: 高木誠(高嶋修太郎, 伊藤義彰編) pp.16-20

4. 家庭の医学

「脳・脊髄・神経の病気」

著者: 高木誠: 主婦の友社: 328-362, 2018

5. 脳卒中 専門医が説き明かす 病気の前兆 ·急性期対処法 ·予防法(ヌンク、 2017)

著者: 星野晴彦. 2017

6. 神経内科外来シリーズ 5 脳卒中外来 (メジカルビュー、2017)

「脳卒中についての基礎知識 脳卒中の危険因子」

著者: 星野晴彦 (荒木信夫, 棚橋紀夫 編) pp. 20-26. 2017

7. Circulation Up-to-date Books 17 超実践的 抗凝固薬の使い方(メディカ出版、2017)

「抗凝固薬の特徴を踏まえる tPA」

著者: 星野晴彦 (池田隆徳 編) pp. 66-70

8. Circulation Up-to-date Books 17 超実践的 抗凝固薬の使い方(メディカ出版、2017)

「心房細動患者での選択と使いかた アピキサバンを選択したい患者とは」

著者: 星野晴彦 (池田隆徳 編) pp. 121-123

9. 必携 脳卒中ハンドブック(診断と治療社、2017)

「神経学的診察法」

著者: 星野晴彦 (高嶋修太郎, 伊藤義彰 編) pp. 40-50

10. 「東京都における tPA および血管内治療の実態に関する研究」

著者: 星野晴彦. 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活 習慣病対策総合研究事業 脳卒中の医療体制の整備のための研究 平成 28 年度 総括・分担研究報告書: 90-91, 2017

11. 頭痛外来チャレンジケース (カイ書林、2017)

片頭痛が脳梗塞のリスクとなり得る-片頭痛診療の質を高める

著者:足立智英 (稲福徹也 編) pp. 152-161.

12. 必携脳卒中ハンドブック第3版(診断と治療社、2017)

アテローム血栓性脳梗塞①- 病態と診断

著者:足立智英、高木 誠(高嶋修太郎、伊藤義彰 編)pp.174-180.

13. 病院総合診療医学 | 症候編(大道学館出版部、2017)

意識障害

著者:足立智英(長谷川 修 編、林 純 監) pp.14-16.

14. 病院総合診療医学 | 症候編 (大道学館出版部、2017)

頭痛

著者:足立智英(長谷川 修 編、林 純 監)pp.42-44.

15. 病院総合診療医学 | 症候編(大道学館出版部、2017)

筋力低下および麻痺

著者:足立智英(長谷川 修 編、林 純 監)pp.74-76.